

2026年度 “あっぱれたんぼ”事業概要

2009年に多くの方々のご協力により始まった本事業は、「自然と調和するイベント」としてスタートし、今年で18年目を迎えます。これまで田植えや稲刈り体験を通じ、稲の成長とともに絵柄が浮かび上がるたんぼアートとして、多くの来園者に親しまれてきました。

第1回の絵柄は「カエルと太陽」で、カエルは現在までモチーフとして継承しています。

2026年度は、その原点の意味をより強く意識し、カエルに込められた想いを改めて表現しています。

また今年度は、自然・みどり・循環の大切さを発信する緑化フェアの趣旨にも沿った取り組みとしています。自然・地域・人とのつながりを見つめ直し、次の時代へとつなげていきます。

○主 催 京都府立丹波自然運動公園

○協 力 京丹波町曾根区、京都府立農芸高等学校

○会 場 京都府立丹波自然運動公園 隣接圃場

○イベント 期間 2026年5月31日(日) ~ 2026年9月27日(日)

○計画図及び配置 「変わるために、還る。」をテーマに、原点に立ち返り、未来を見つめるカエルを描きます

○体 験 料 5月31日(日)有料(お一人 300円)※ただし未就学児は無料
9月27日(日)有料(お一人 300円)※ただし未就学児は無料

○展 望 台 たんぼアートの観覧は無料

○イベント等予定

下絵、杭打ち	5月28日(木) 10:00~ (予備日 29日(金)) 京都府立農芸高等学校
田植え体験	5月31日(日)9時00分~ 参加募集: 5月初旬~ 5月30日 120名程度(1列30名×4列)
稲刈り体験	9月27日(日)9時00分~ 参加募集: 8月中旬~
ふれあい農園 ※曾根区	9月27日(日)同日開催予定
黒大豆枝豆農園	6月初旬 植え付け 予定 10月収穫予定

○問い合わせ 京都府立丹波自然運動公園 あっぱれたんぼ係

TEL 0771-82-1045

FAX 0771-82-0480

H P <http://www.kyoto-tanbapark.or.jp>

●2026年「あっぱれたんぼ」コンセプト

— 原点回帰、そして新たな一歩へ —

2009年、地域とのご縁と想いから始まった「たんぼアート」。自然と調和し、人と人とをつなぐ場として歩んできました。

第1回のモチーフは「カエルと太陽」。
たんぼに生きる象徴であるカエルには、「基本に戻る」「気持ちを入れ替える」「故郷に帰る」「環境を変える」という意味が込められていました。

時代や環境が大きく変化する今、私たちはもう一度この原点に立ち返ります。

カエルが投げかけるメッセージ——

それは、現状を見つめ直し、未来へ向けて変わる勇氣。
頭上に輝く太陽「あっぱれ」のもと、地域・自然・人のつながりを再確認しながら、次の時代へ踏み出す一年に。

「変わるために、還る。」

そんな想いを込めて、皆さまをお迎えします。

